キャラクターが走り出す

野田（のだ） サトル

プロフィール
北海道生まれ。漫画家。2003年、読切「恭子さんの凶という今日」（講談社）でデビュー。明治末期の北海道を舞台とした冒険活劇「ゴールデンカムイ」を『週刊ヤングジャンプ』（集英社）に連載中。2016年マンガ大賞を受賞。主な作品に第54回ちばてつや賞ヤング部門大賞を受賞した「ゴーリーは前しか向かない」（講談社）や「スピナマラダ！」（集英社）など。

月刊 みんぱく

11月号目次

1 エッセイ　千字文
キャラクターが走り出す
野田 サトル

特集　交流の場としてのアイヌ文化展示

2 伝統に基づくあらたな文化の創造
齋藤 玲子

4 精神文化／儀礼を展示すること
北原 次郎太

5 民族学博物館とアート作品
山崎 幸治

6 「伝統」と「現代」のあいだで
瀧口 夕美

7 伝統家屋「チセ」の再生
齋藤 玲子

8 アイヌと海外の先住民
岸上 伸啓

9 国立アイヌ民族博物館の設立
佐々木 史郎

10 ○○してみました世界のフィールド
ドイツのポップカルチャー市場調査——1日目
山中 由里子

12 みんぱく Information

14 味の根っこ
ヤギのボードク
辛嶋 博善

16 文化遺産おもてうら
「よそ者」が継承する文化遺産
——モロッコ・マラケシュのリアド
安田 慎

18 手芸考
次なる「手芸」へ
ひろい のぶこ

20 ながなんぢゃ
土地に名を刻む
内田 吉哉

21 次号予告・編集後記